

大和すずな作業所を知ろう

やまねっこの中で、4番目にできた事業所です。生活介護と就労継続支援B型の多機能で現在20名の方が利用されています。



開所当時の建物

磁石並べ



一泊旅行



富士登山電車

すずな作業所は、平成2年に高座渋谷駅から歩いて5分ほどの場所に開所しました。10名定員で大家さんのご理解の元、借家をリフォームして活動を始めました。

当初は「酢大豆」を作り販売をしていましたが、徐々に下請けの作業へと切り替わり、「磁石並べ」という作業を主にみんなでワッセワッセと仕事に励んでいました。

平成12年、当時の運営主体の努力や行政の理解、移転先の大家さんのご理解、高座渋谷地区の区画整理なども重なり、現在の下鶴間に移転する事ができ、定員も20名となりました。

その後、NPO化や社会福祉法人化を経て現在の形となり、「障害者地域作業所」から「生活介護」「就労継続支援B型」と名前は変わりましたが利用者の皆さんの「仕事をする」という気持ちを大切に活動しています。もちろん、仕事だけではなく年に1回の一泊旅行（温泉・カラオケ必須！）やグループでの活動を行いながらいろいろな経験をjして豊かな生活を送ってもらえるよう楽しく日々を過ごしています。

（所長 国分）

すずな作業所の一日

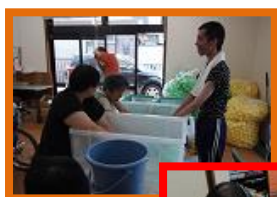
①出勤

9:00~9:30の間に出勤します。通勤手段は、送迎の他、徒歩の方、電車を利用されている方、ご家族の送迎で来られる方などさまざまです。



②作業

近隣の（歩いて3分！）企業さんから頂いている自動車部品等の組み立てや並べ作業を主に行っていて光ファイバーケーブルの分離分別作業やオークシティーにあるボールプールのボール洗浄なども行っています。



③昼食

配食のお弁当を注文されている方やお弁当を持参される方がいます。月に1回~2回、利用者さんのお母さんがカレーを作ってくださいる「カレーの日」もあります。



④帰宅

15:15に作業を終了し、片付けの後皆さん出勤簿に記入します。15:30に帰宅となります。

